



青子
BLUE 

FOR
ADULT
ONLY



前回のあらすじ

教会で青子は男からの執拗な責めを受けて

執着と殺意の狭間で「第五魔法」を使うことを決意する。

明日
キミと初めて
会った
倉庫にまたまえ

アオコ
私は明日
街を去る

表して
ただ来るだけで
良い

それが
最後の
契約の証だ

青子は男との
出会いの場の戸を開く…

うひゃいッ!!

殺しっ…

殺るっ!!

殺—ッ!!

ボクのものに
なると…ね…

!?

アオコ…

アオコ…

私は…ッ!!

やめて…

やめて…

僕の…

僕が…

本日は…

本日は…

キヤリ…

アイ

アイ



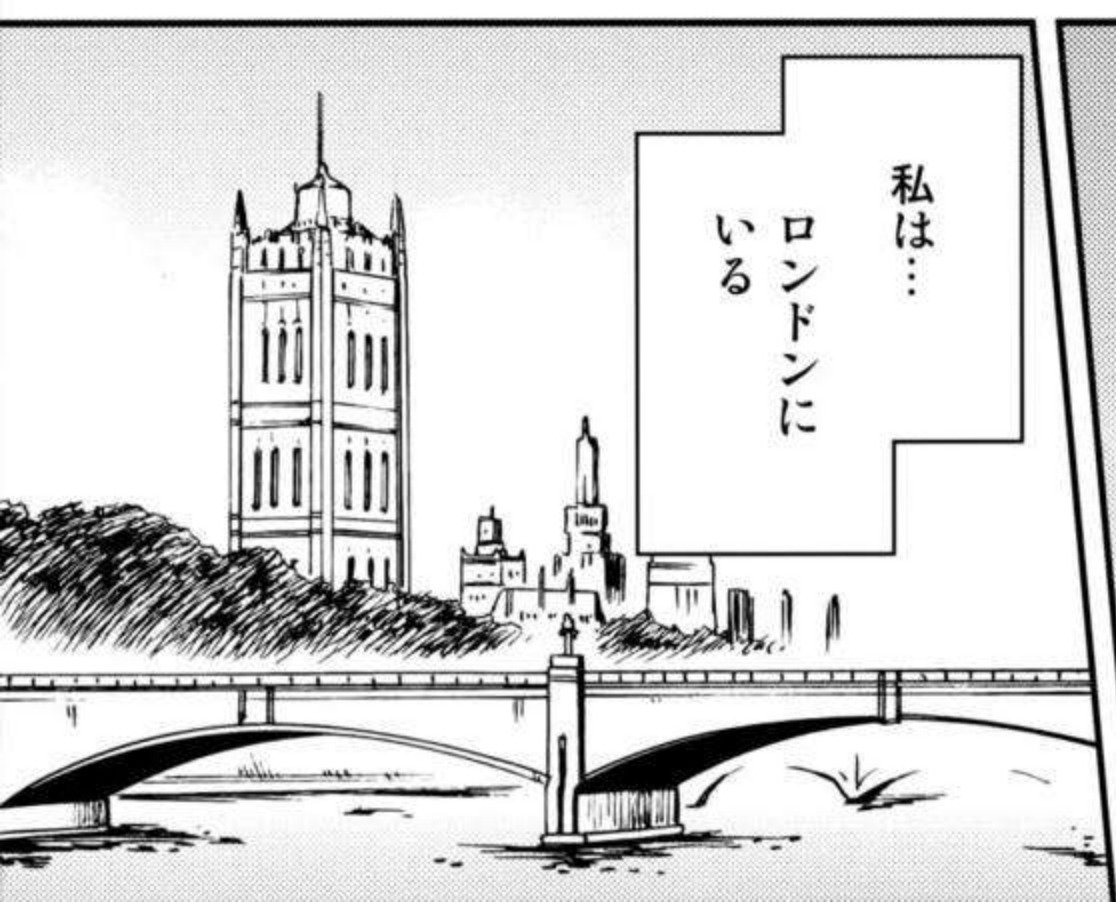


私は…

あんたを…っ



殺—ッ!!



私は…
ロンドンに
いる



あれから—



はい そのまま
固定してー

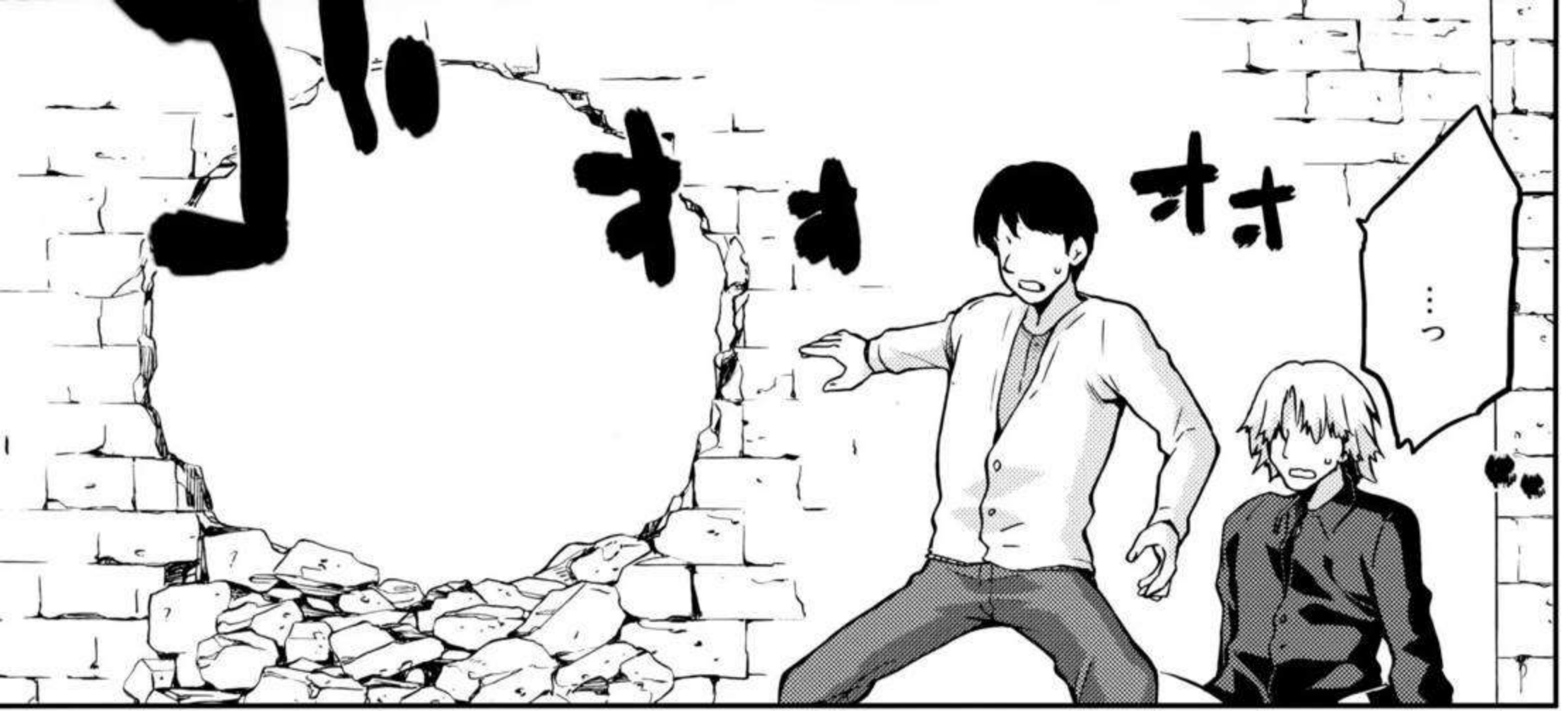


魔法どころか
なぜ時計塔に
来れたかも
分からんな

どう見る
あのアオザキとは
とても…



噂によればー
有力な後ろ盾に
困われてるとかー





別に…っ



私の姿を
期待したのかね？



時計塔に
放り込んで
放置してたのが
解せないだけよ

こっちは
いつ来るかと

覚悟を決めて
いたのに…

クッ…



言いつけは
守っているかね…？



魔術師として
最低限の教養は
用意したまえ



私も暇では
ないのさ



この魔女殺しは
かつてキミに
かけた術を

礼装化
したものだ…

魔力を使うたびに
快感を楽しめた
だろう…？



首に鈴を
付けた位で
安心しない事ね

飼い猫こそ
ワガママに
振舞うんだから

ふっ

おは

ちゅ



なっ...!?

クッ

クッ



勘違い
するものではないな

キミは私のモノだが
私はキミのモノではない...

アオコには
私を楽しませる
義務があるのだよ

ト







ぼっ

あなた...たちっ!?



違う...っ!

本物のワケ
ない...っ!

ドクン

いくら
アイツでも

そこまでっ!



ドクン

どういふつもり
こんな...!

ドクン



快感だけじゃなく
視覚も
弄られている？

キィィィ

見分けも
つかないなんて…

ニセモノの
ハズなのに…

本物
としか…



やれやれ…
簡単に
流されるものだ

これだから
卑しいメスの
躰は難しい

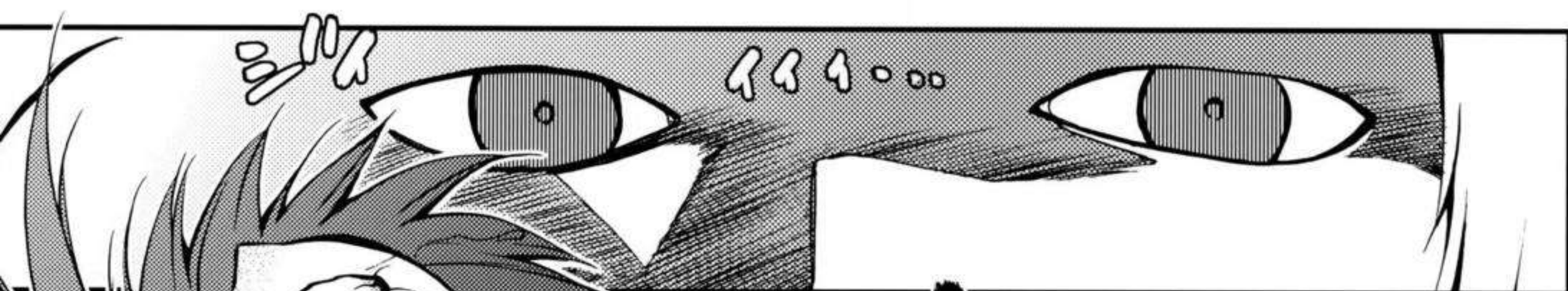
ばーん

うっ…





いいように
乱される...



み...るなあっ!







は...や...ん...っ

は...あ...
...っ...



だめ
違う...

またアイツの
思い通りに...



勝手に
楽しんでやるから...

そこで
見てれば
:いいわ



確かに
楽しませてくれるな
アオコ
キミの…
おねだりは
実に痛快だよ

ば…ちがっ…

やめ

今…されたら…っ



なんで...
こんなつ...



ぜんぜん
...ちが...





はっ
あー

あー

いや…
本当に

体が…
喜んで…?

欲しがって…



くる…

くっ…くる…

…ッ!?





アッ...アッ...

何がかなッ?!



アッ...アッ...

アッ...アッ...

アッ...アッ...



私から...
ねだらせようと

アッ...アッ...



アオコ
キミは

私に捧げて
ないモノが
あるだろうか？



…あ

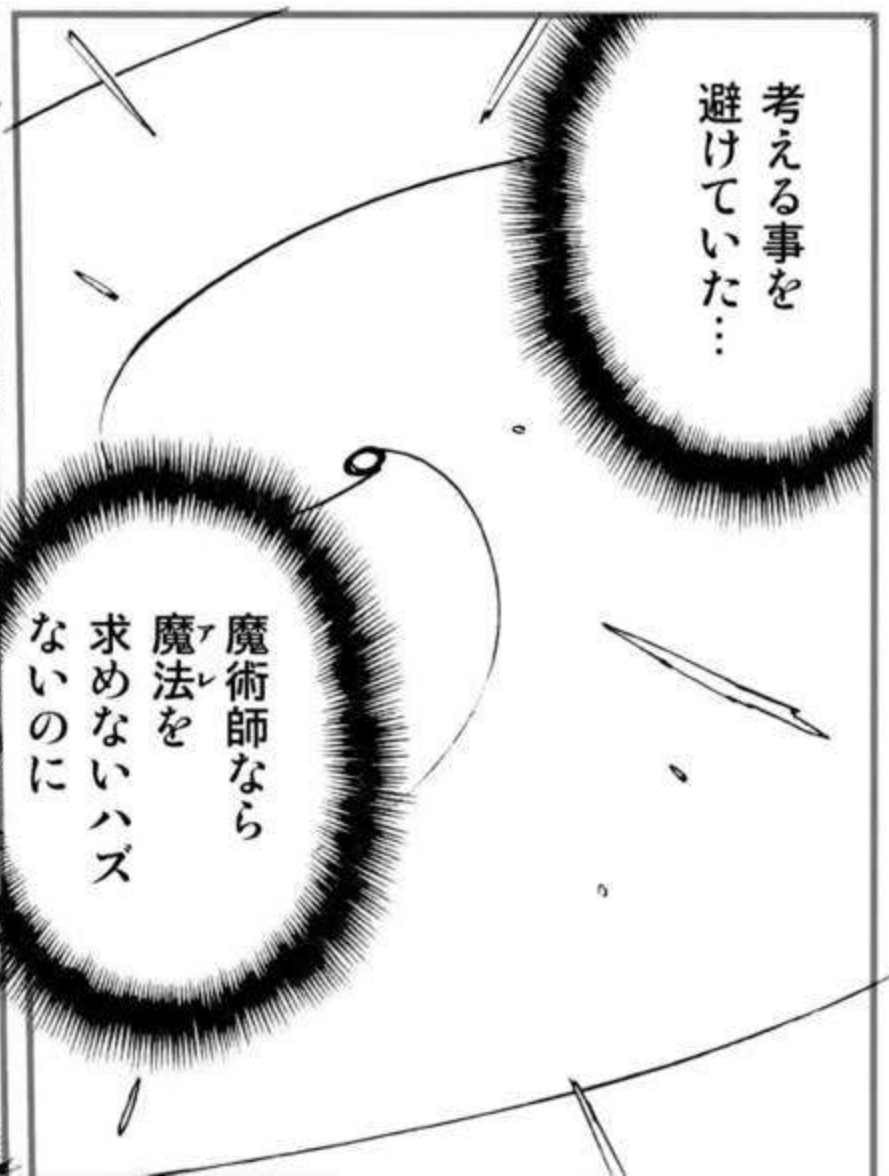


たえれば…
それにつ
たえれば…



この魔女殺しも
魔法の魔力量には
耐えられんたろうが

一瞬流れる
快樂で
キミの精神が
焼き切れるかも
しれんな



考える事を
避けていた…

魔術師なら
魔法を
求めないはず
ないのに



そうすれば
今度こそ：

確実に
孕めるぞ？

え？



私も
魔術師の一門だ

そう易々と
子種をばらまく
ハズがない：

ドクン...

そう心の底で
気付いて
いたろう？



あの
ダブルスパイは
本物だよ：

私の用意した
薬をちゃんと
渡していた：

本物の
避妊薬をね：

時南薬局

魔女殺しも
快楽を高めはするが
真の力は・避妊・さ

...だが：
魔法を使えば
全て砕け散る



魔法も胎盤も
全て
明け渡してこそ

真に私の
モノになるのさ



私を…
ここまで変えた
アンタは…っ



私の感情を
乱すヤツは
…絶対許さない…

どうするなんて…
…決まってる…



生ぬるいのよッ！

殺すくらいじゃ



— 告げる

— 秩序は、
ここに崩れ落ちた







キミのペースに
乗ってやる
つもりはない

フフ：
何のつもりか
知らないが：



本当に
無防備な
子宮で

孕んでしまう
気分はどうかね？

うっ…さっ





アンタごときので
孕むわけ
ないでしょ…っ

この種無しっ…

なっ…

ちゅっくわん



言ったでしょ…

アンタの
ブライド
一つ一つ
ぶっ壊して

屈服させて
やるの

ちゅっ

ちゅっ

んっ



だからっ

全部
吐き出させてっ

まいった

…言っただけ
…っ

げん

げん



ハハ...
面白い...

面白いぞ
アオザキ
アオコッ!



特別だ
産むことを
許してやる...!

何度でも...

何度でも...



孕ませて
やるっ！



バツカじゃ
ないの…っ

今まで
そうやって…
ブラフ
かまして
きたくせに…





女一人
孕ます
度胸なんて
無いんでしょ？

とっせ

く...

ちゅ

あ



...ねえ？

はは

はは

妹なんて...

焦がれた
姉貴の...

特に...

はは



はは

ははは！

クク！



キミは私だけの所有物だっ

素晴らしいよアオコ
忘れるな

あ...

—ああ
やっぱり...
私...は...っ

あ...
あ...
あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...



...ああ...
わか...る

アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ



もう
逃がさんぞ

誰が...
逃げるって?

ふ...ふふ...

そう...
もう...
とっくに...

私...は...

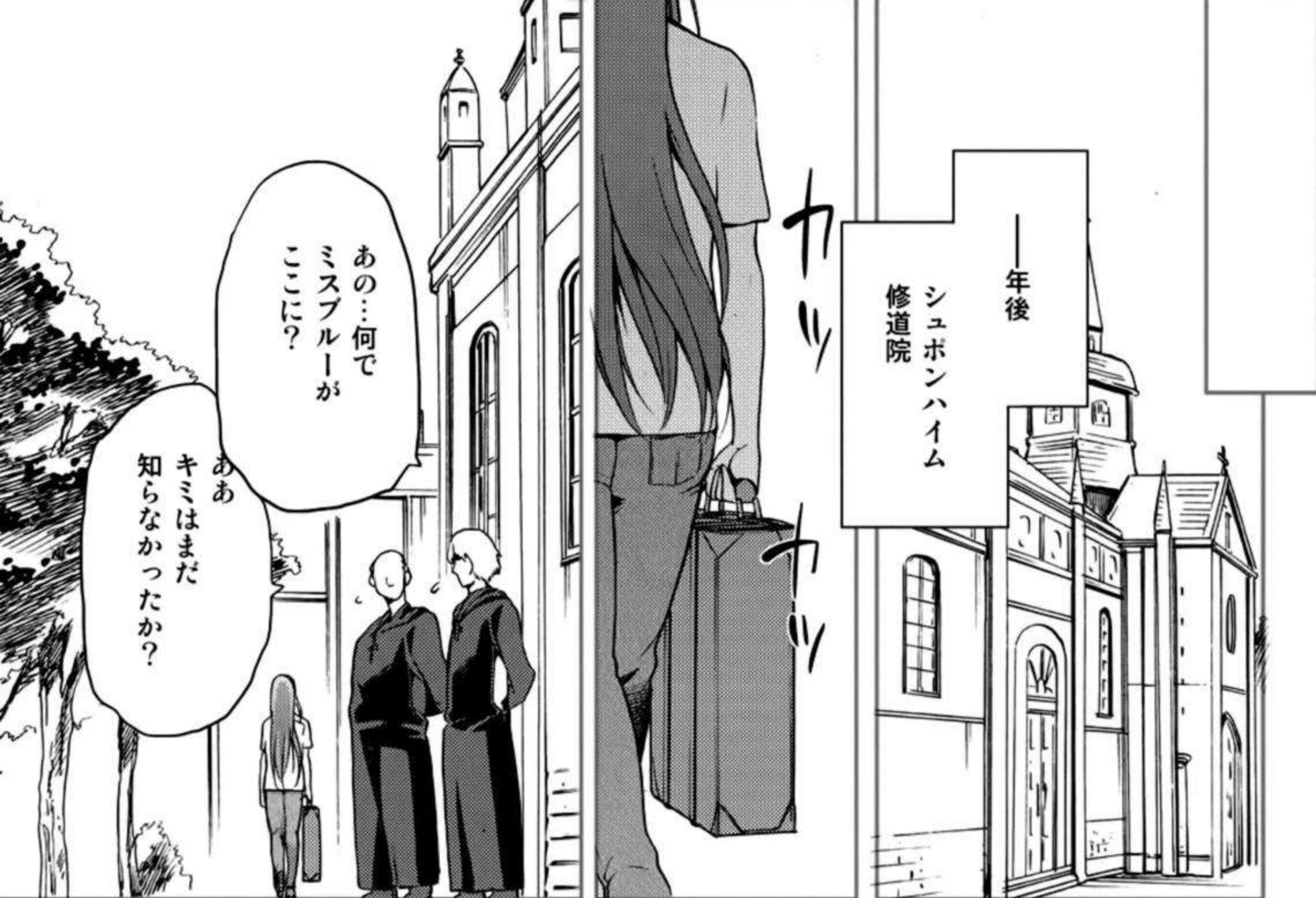
ん...
ふう...

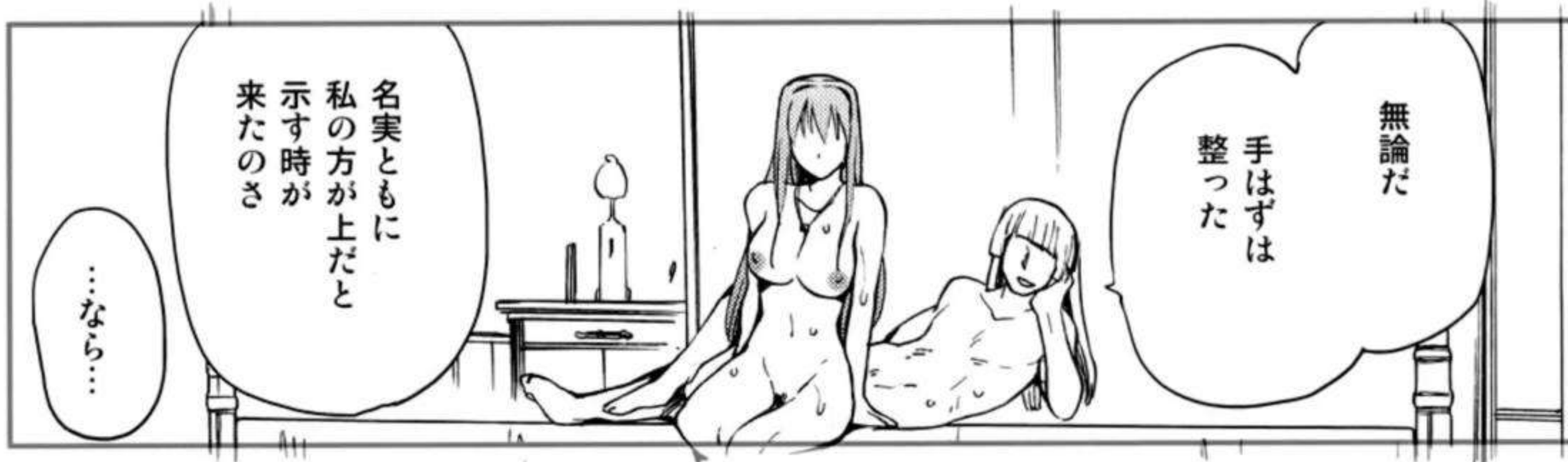


今回は…
痛み分け…で
どうかね…

そう…
ね…
でも…
勝負は…
かな…ら…

ず…





これから
ポコポコ
産まれる
落とし胤が…

アンタの
魔術一門を
めちやくちやに
ぶっ壊すわ…

魔術師としちや
死ぬより
無念ってヤツね…

そうか…
その状態を
維持していたのは…

受精卵を
保存するため
だったか…

私の勝利は
揺るがんよ
アオコ

前祝いに
可愛がってやろう

…そうね
最期に
楽しみましょう

さようなら
コルネリウス

編集後記

読んでいただきありがとうございます！
BLOGのコメントなどの要望に合わせて
青子BLUE IFエンドモノ出してみました。
色々賛否あるかと思いますが、
今回はなんかちょっと和姦っぽい雰囲気になってます。
いわゆる殺し合いより、
グレーな感じですが。
なんとなくタイプムーンっぽい感じにはなったかなと…

本来出すはずだった桜本は申し訳ありませんが、
次回コミックトレジャーになるかと…
またよろしくお願いします。

2016年8月14日 C90

印刷所:大陽出版様

サークル:ジョウ・レン騎士団

kiasa

青子
BLUE 

連絡先

wayanajin@yahoo.co.jp

HP

<http://blog.livedoor.jp/ishiihiromasa58-jyouren/>



Presents

ジヨウ・レン騎士団